

取組概要

渡町台小学校では、生活科・総合的な学習の時間の研究指定校としての取組を進めている。特に総合的な学習の時間では児童の学習経験や教師の指導経験を踏まえ、「学級総合」または「学年総合」で実践を進めることとしている。単元構想の考え方や手順を確認したり、実践事例をひもといたりしながら、実践に向けた準備の時間を確保している。

工夫・ポイント

- 【実践イメージをもつ、単元構想の考え方や手順を確認】
- ◆映像資料「ドスルコスル」の「こうする編」を視聴し、実践イメージをもつ。視聴した感想交流を行う。
- ◆総合的な学習の時間における単元構想の考え方や手順について、「今求められる力を高める総合的な学習の時間の展開（文部科学省）」を参考に確認する。（教育事務所指導主事による説明）
- ◆他県等の実践事例をひもときながら、実践イメージをふくらませる。（研究会等の研究紀要、実践事例集等の資料を用意）

映像資料「ドスルコスル」を視聴



子どもの学びの姿や探究的な学習の姿をイメージする



NHK for School 「ドスルコスル」

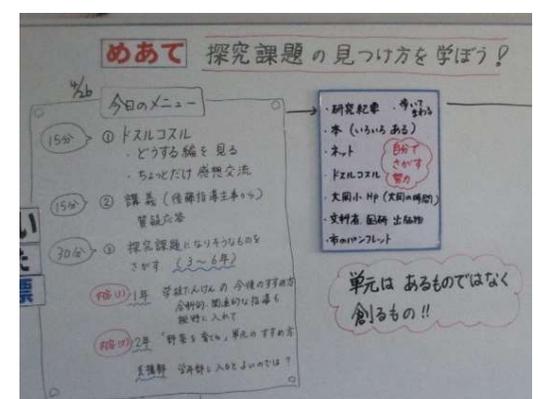
実践事例から今年度の取組の方向性を探る



生活科・総合的な学習の時間の実践事例等を研究主任が準備していました（書籍、実践事例集、各県の研究紀要等）



学年ごとに今年度の単元構想の準備を協議しています



今回の研修のめあてと流れを明示しています